



新型コロナウイルス感染予防策等について

第34回荻窪音楽祭を開催するにあたって、主催者は新型コロナウイルス感染予防のための対策を行います。

○基本1……実施する四つのポイント

1. 「3密」を避ける … 演奏者の入場待機時と入場時、楽屋、舞台袖、舞台上、退出時
お客様の入場待機時と入場時、ロビー、客席、お手洗い、退出時
2. 関係者全員がマスクを着用する
3. 消毒と換気を行う
4. トレーサビリティを確保する（感染者の発生が判明した際に濃厚接触者を特定するために）

○基本2……企画に当たっては、次の2つの資料に記載されている内容を参考にする。

- イ. 「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(クラシック音楽公演運営推進協議会作成 令和2年12月1日改訂版 全12頁 <https://www.classic.or.jp/2020/12/blog-post.html>)
… 本資料は政府、専門家会議、関係団体などが公表したいくつかの方針や提言を基に、主催者が留意すべき点をまとめたものである。
- ロ. 「クラシック音楽演奏・鑑賞にともなう飛沫感染リスク検証実験」(前記協議会および日本管打・吹奏楽学会が主催したクリーンルームにおける実験の報告書 2020年8月17日付 全107画面 <http://www.jas-wind.net/>)
… 本資料は楽器ごとに行った実験の報告書であり、各楽器の演奏に関わる実験の結果と考察が述べられているとともに、実験内容とは直接の関係は無いが、コンサートの開催に際して留意すべき点を丁寧にまとめてある。

○実際にコンサートを行うために

1. 対策および規制

① 会場の設営および運営に関すること

- 不特定多数のお客様が出入りする可能性がある会場での開催を見合わせます。
- お客様の募集人数は平時の収容定員の50%以内とします。
- 会場の要所にアルコール消毒液を配置します。
- お客様が入れ替わる場合は、その時点で座席の消毒を行います。
- 随時ホール内の換気を行います（お客様の入れ替わり時や休憩時には出入り口を開放します）。
- 入場前のお客様の待機場所における密の回避策を施します。
- 舞台から最前列の観客まで最低2mの距離を確保します。
- 空席待ちの扱いは行わず、途中で退出するお客様が居ても補充しません（消毒の機会およびトレーサビリティの確保の観点から）。
- 屋外の会場にあっては人と人との距離を十分に確保します（出来るだけ2m）。
- トレーサビリティの確保の方法については、各会場の事情に合わせて決定します。



② 出演者に関すること

- 出演組数を通常年よりも減らします（演奏時間に加えて、消毒のための時間も確保しなければならないので）。
- ステージ上の密を避けるに、1組当たりの人数を制限します（杉並公会堂小ホールの場合、max.5名とします）。
- 会場の状況に応じて、声楽および管楽器は募集の対象外とするか、または演奏時に声楽用のマスクおよび管楽器用のガードを着用することとします（上記基本2の口を参照方）。
- 出演者の来場時に体温を測定し、37.5℃以上の方の入場をお断りします。
- 出演者も待機時にはマスクを着用して貰います。演奏中も可能であれば着用することとします。
- 本番直前のリハーサルは行いません（杉並公会堂小ホールにおける公募コンサートの場合、スタジオは待機場所としてのみ使用します）。
- 奏者が複数の場合、奏者の間隔を1.5m（出来るだけ2m）確保します。
- 楽屋やトイレの密を避けるために、なるべく着替えを行わないようにします。狭い会場や出演組数が多い会場では、着替えを禁止します（杉並公会堂小ホールにおける会企画公募コンサートの場合、楽屋は持ち物の置き場程度の利用法とします。スタジオを待機場所とする場合でも、着替えは出来ません）。
- 出演者の待機場所および演奏後の退出方法などについて、人と人の接触度を減らすように工夫します。また詳細なタイムスケジュールを作成して人の流れをスムーズにするなど、会場に応じて綿密に準備します。

③ お客様自身およびお客様の接遇時に関すること

- お客様および会場スタッフは常時マスクを着用するものとします。
- 入場するお客様に十分な間隔（可能であれば最低1m）をあけていただきます。
- 入場時に体温を測定し、37.5℃以上の方の入場をお断りします。
- チケットのもぎりは行いません。
- プログラムやチラシの手渡しは行いません。
- 催物の前後や休憩時間等に出演者と接触（出演者の入り待ちや出待ち、楽屋への立ち入りなど）を禁止します。
- 花束やお菓子等のプレゼントの授受はお断りします。

2. トレーサビリティの確保の方法

- 原則として座席指定の予約制とし、申し込みの際にお名前と連絡先に関する情報を提供して戴きます。頂戴した個人情報には本来の目的以外には使用致しません。申し込み方法としては、次の方法が考えられます。
- メールで申し込み、受付票のコピーを持参していただきます。
- 往復はがきで申し込み、返信はがきを持参していただきます。
- 自由席を設ける場合は、座席に連絡先書き込み用の紙を置き、退出時に提出していただきます。
- 杉並公会堂のように同時に複数の演奏会が催される大会場では、人の波の交錯を避けるために、またトレーサビリティの確保のために企画毎に、および一つの企画でも何部かに分割可能な場合は部毎に観覧希望の受け付けを行います。

3. その他

- いずれの企画も直前に中止或いは内容の変更があり得ることをご了解下さい。
- 観覧希望の申込者が多数の場合は抽籤等により選抜致します。